街の元気●みんなの元気を応援します

viva city

ビバ＊シティ

公益社団法人
石川県柔道整復師会

石整広報 106

VOL. 20

2018 August

特集●柔道

(公社)石川県柔道整復師会会旗争奪少年柔道大会　ほか

教えて先生！
自分で出来る簡単ストレッチ

放生池に咲く睡蓮

[柔道整復師倫理綱領]

国民医療の一端として柔道整復術は、国民大衆に広く受け入れられ、民俗医学として伝承してきたところであるが、限りない未来へ連綿として更に継承発展すべく、倫理綱領を定めるものとする。
ここに柔道整復師は、その名誉を重んじ、倫理綱領の崇高な理念と、目的達成に全力を傾注することを誓うものである。

１、柔道整復師の職務に誇りと責任をもち、仁慈の心を以て人類への奉仕に生涯を貫く。
２、日本古来の柔道精神を涵養し、国民の規範となるべく人格の陶冶に努める。
３、相互に尊敬と協力に努め、分をわきまえ法を守り、業務を遂行する。
４、学問を尊重し技術の向上に努めると共に、患者に対して常に真摯な態度を以て接する。
５、業務上知りえた秘密を厳守すると共に、人種、信条、性別、社会的地位などにかかわらず患者の回復に全力を尽くす。

街の元気 ● みんなの元気を応援します

viva city ビバ＊シティ

VOL. 20

公益社団法人
石川県柔道整復師会

石整広報106

2018
August

C O N T E N T S

1 巻頭言
誇りある仕事を後世へ！　嶋谷　清

2 第43回定時総会を開催

5 喜びの受賞者

7 ［特集］　柔道
第31回（公社）石川県柔道整復師会会旗争奪少年柔道大会
四支部対抗柔道大会 兼 北信越ブロック柔道大会選手選考会
第40回北信越ブロック柔道大会 福井大会

13 （公社）日本柔道整復師会 第40回北信越学術大会福井大会

14 サポート接骨石川（SSI）活動報告
❶ 加賀温泉郷マラソン2018
❷ 第32回猿鬼歩こう走ろう健康大会
❸ 第67回金沢百万石まつり

17 教えて先生！
自分で出来る簡単ストレッチ

18 支部だより
金沢北支部／金沢南支部

19 第24回石川県柔道整復師協同組合通常総会を開催

20 トピックス

巻頭言
かんとうげん

誇りある仕事を後世へ！

～柔道整復師としての経験・技術を強みに～

■嶋谷　清
（しまや きよし）
（公社）石川県柔道整復師会 会長

［プロフィール］
平成９年より６期12年間にわたり理事を務め、加賀支部長・学術部長・総務部長を歴任。平成21年に副会長、平成27年に第11代会長に就任。現在２期目。

皆様方には、平素より公益社団法人石川県柔道整復師会の事業活動にご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。

史上初の米朝首脳会談が６月シンガポールで開催されました。それを受けて日本でも日朝首脳会談に向けた調整が進んでいるとの報道もありますが、これまでの脅威を払しょくし東南アジアはもとより世界の平和を切望いたします。

さて柔道整復師業界では、公益社団法人日本柔道整復師会の長年の努力が実を結び、業界の歴史に残る教育改革と制度改革がなされました。教育改革では、本年度から柔道整復養成学校のカリキュラムが変更され臨床実技研修の単位が大幅に増えました。これにより臨床実習研修を受ける学生の受け入れ先が必要となったため、会員の方々には厚労省医政局の認定書を取得するための講習会を受講して頂きました。また制度改革により、新たに柔道整復療養費の受領委任を取り扱う場合は施術管理者講習の受講と実務研修が必須となり、その研修期間が１年から３年間へと段階的に引き上げられました。会員の皆様には学生の受け入れ、及び技能や資質向上、医療人としての倫理・道徳の指導にご協力頂き、我々の生業が一部の人たちの不正行為のために大きく信頼を損ねることの無いよう、よろしくお願い申し上げます。

我が国は超少子高齢社会へと突き進んでおり、本会でも会員の高齢化は避けられない状況です。そのことによる影響も想定し、一方では後世の会員の方々が組織の運営に支障をきたさないように備えなければなりません。高齢化が進む中で我々の技術を活用できるところがないか検討し、会員皆様が誇りをもって日々の業務を遂行し地域に貢献し続けることが出来る方策が必要になります。昨今の患者様の減少についても注視していますが、これについても種々の問題がありますのでしっかり精査し、地道に継続的に、かつ積極的に対応していきます。

県内各地で開催されるスポーツ大会等でのケア活動では、我々の業務範囲内でのケアによって参加選手が安心して競技できるよう主催者側と協議・連携を図り、可能なところから見直しを進めていきたいと思っています。また本年度は、発展途上国の医療技術支援と国内災害医療人材の育成を目的に公益財団法人国際医療技術財団が開催する災害医療研修（ＪＩＭＴＦ）に参加します。災害時には先頭に立って活動する組織であり、若手会員を派遣して今後本会の災害医療ボランティアの指導者として活躍して頂くことを期待しています。

会員皆様方にはそれぞれの地域において様々な活動をされていることと思いますが、本会の事業にも同様にご協力頂き、多方面からのご意見ご提言をお願い申し上げます。

第43回 定時総会を開催
～教育・制度改革への理解を呼びかける～

平成30年5月20日(日)、石川県地場産業振興センターにおいて定時総会・表彰式・接骨師連盟総会が開催されました。なお開会に先立ち、物故会員・家族への黙祷が捧げられました。

第43回 定時総会
(午後1時開会)

総会員数／338名
出席者数／170名
委任状出席者数
／123名
欠席者数／ 45名

1、開会の辞　二ツ谷 剛彦副会長

2、会長挨拶　嶋谷　清会長

嶋谷会長は挨拶の中で、教育改革・制度改革の意義を説明された。

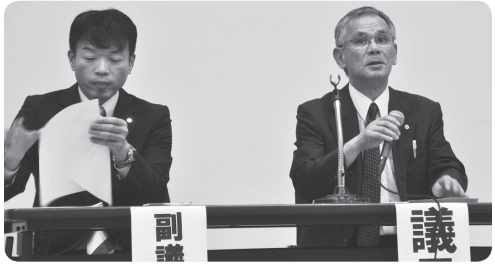
平素は、本会事業活動にご理解とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

様々な社会の変動により、全国の接骨院の収入が下がってきております。また柔整学校の教育改革や制度改革による施術管理者講習会、そして療養費支給申請も紙から電子申請への方向に進んでいることなど、いろいろな変革が行われています。

これらに対しては日整もしっかりとした対応を取っていきますので、会員の皆様方にも引き続き適性業務を行って頂きますようお願い申し上げます。　(要旨抜粋)

3、議長・副議長選出

議長に小松英夫会員(金沢北支部)、副議長に坂井秀一会員(金沢南支部)を選出。



小松議長(右)、坂井副議長により議事が進行された。

4、議事録作成人、署名人の選出

作成人／真酒谷清会員(金沢北支部)
署名人／中西勝会員(金沢北支部)
　　河村三紀会員(金沢南支部)

5、議案(審議事項)

①平成29年度事業実施報告に関する件
担当／山田俊志総務部長

②平成29年度収支決算報告並びに監査報告に関する件
担当／金田豊茂経理部長
山下純二、西徹夫監事により適正に行われている旨、監査報告がありました。

③定款変更について
担当／山田俊志総務部長
　　金田豊茂法制委員長

④その他
①～③の議案については、各担当部長より資

担当部長から各議案の説明がされた後、採決が行われた。

料に基づき詳細な説明があり、質疑応答の後、可決承認されました。

6、報告事項

①平成30年度事業計画に関する件

山田俊志総務部長より報告される。

②平成30年度予算に関する件

金田豊茂経理部長より報告される。

③各部の平成29年度活動報告

各担当部長よりそれぞれ報告される。

7、閉会の辞　　堂本 義邦副会長

審議終了後、昨年の定時総会以降に入会した4名の新入会員(山本健夫会員、三井守会員、川上智会員、立開正彦会員)が紹介されました。

また、6月に福井県で開催が予定されている日整北信越学術大会で発表を行う高橋真哉会員、及び北信越ブロック柔道大会に石川県代表として出場する西川典孝監督と5人の選手が紹介されました。

ご健闘をお祈りします！

北信越学術大会
発表者
高橋真哉会員

北信越ブロック柔道大会
石川県代表選手

写真左から、西川典孝監督、窪田和樹、小倉弘行、丸田克幸、北浦健司の各選手（田中寿人選手は当日欠席）。

長年のご功績に敬意を込めて

久世正次先生に感謝状を贈呈！

石川県柔道整復師会会長、石川県柔道整復師協同組合理事長などを歴任。平成20年、旭日双光章受章。社団法人日本柔道整復師会「帰一賞」受賞。昭和10年生まれ、金沢市出身。

昭和32年に入会され、約60年にわたり石川県柔道整復師会の発展にご尽力を頂いた久世先生が、3月末をもって退会されました。相談役を退かれた後もFacebookを始められるなど新しいことに挑戦をされ、83歳まで金沢市昭和町にて開業柔道整復師として臨床に携わってこられました。長年のご指導をありがとうございました。

総会の席上、嶋谷会長から感謝状が贈呈された。

■石川県柔道接骨師連盟総会

平成30年5月20日（日）10時から石川県柔道接骨師連盟総会が行われました。開会にあたり挨拶の中で嶋谷清委員長は、本会の活動にお力添えを頂いている国会議員３名の方々を紹介しました。

本会顧問の皆様
駒　浩衆議院議員
佐々木はじめ　衆議院議員
岡田直樹参議院議員

続いて、小松英夫議長（金沢北支部）、坂井秀一副議長（金沢南支部）が選出され、次の議題について審議が行われました。

【議　題】

1．**平成29年度事業実施報告に関する件**
担当理事より報告

2．**平成29年度収支決算報告並びに監査報告に関する件**
担当理事より報告
山下純二、西徹夫会計監督者より監査報告がなされました。

■表彰状授与式

定時総会において表彰式が行われ、本会の発展に功績のあった会員を称えて各種表彰状が贈られました。今年度の石川県知事表彰は３名の会員が受賞し、谷本正憲知事の代理としてご臨席頂いた竹中博康副知事から表彰状が手渡されました。

竹中博康副知事

日頃より、地域保健の充実にご尽力を頂き厚く御礼申し上げます。貴会の豊かな経験と高い見識で、今後も本県の地域保健を支えて頂けますようお願いいたします。

受賞者を代表して佐藤裕之会員が、「これからも気持ちを新たに精進し、地域の皆様の健康に貢献できるよう努力を惜しまず励んでいきたい」と謝辞を述べました。

謝辞を述べる佐藤会員。

受賞おめでとうございます！

会長表彰
山上隆之会員、坂下竜彦会員、山崎延幸会員、作川清隆会員、森繁彦会員、森田一哉会員、河合甚敏会員、大屋與弘会員、杉野亘会員、大森春養会員、以上10名受賞（順不同）。

永年会員表彰…会員歴25年以上

生涯学習認定会員表彰

日整表彰
真酒谷清会員、木藤正幸会員、山田俊志会員、東勝一会員、森田淳会員、中村茂之会員、堂本義邦会員、以上７名受賞（順不同）。

喜びの受賞者

**定時総会の席上、施術を通して地域医療に貢献のあった
３名の会員に石川県知事表彰状が贈られました。**

報本反始（ほうほんはんし）を心に刻んで

佐藤 裕之

第43回定時総会の席上において、医療功労者県知事表彰を賜り誠にありがとうございます。この受賞は、歴代会長はじめ、役員理事、諸先輩方、同志の皆さんはもちろんのこと、地域の方々や家族に支えられてのお陰と感謝しております。

振り返りますと、柔道整復師の道を志し40年、開業して31年が過ぎました。志を確立していく間にいろいろな人との出会いがあり、初めて患者様の骨折や脱臼を整復し褒められたことや、幾度となく失敗を繰り返しながらも指導を頂き、研鑽してきた病院時代。そして柔道整復師としての人間形成の基礎を教えて頂いた患者様たち。これからの時代に必ずや必要となるスポーツ選手たちへの柔道整復師トレーナーとしての勉強と活動。どれも欠かすことができない大切なものとなっています。

特にトレーナー活動は当初どのようにすればよいか悪戦苦闘しました。そんな中で、先輩の先生から「誰でも始まりはあるけど、諦めずに続けることが今必要とされているのだ」と声をかけて頂き、また家族からも「やるなら徹底的に、損をしてでも勝ち取ってきなさい」と激励されたことで今の自分があると思えます。トレーナー活動をしていて強く感じたことがありました。ケガをした選手たちが復帰していつものように活躍する姿を観ていて「人を診てケガを看る」、「人を活かして自分を活きる」を感じ、それを心の支えとしてこれからも活動していこうと思っております。

今、われわれの業界は大変厳しい風にさらされておりますが、日々の研鑽を忘れずに「報本反始」※の心を持ち、今回の受賞を機に気持ちを新たに、より一層柔道整復業務に励むとともに本会の発展に寄与できるよう、また地域の皆様の健康に少しでも貢献できるよう努力を惜しまず励んでいきたいと思っております。

各位におかれましては、より一層のご指導、ご鞭撻をお願い申し上げます。

※報本反始…本に報い始めに返る（先祖の恩に報いる）こと。

竹中副知事を囲んで県知事表彰受賞の皆さん（写真左から、三国務会員、中越昌人会員、竹中副知事、佐藤裕之会員）。

重ねてきた経験を財産として

三国　務

第43回定時総会において、医療功労者県知事表彰を賜りましたことを誠に光栄に思い、心より御礼申し上げます。

このような名誉ある賞をいただけたのも、会長、理事の皆様をはじめ、会員の皆様のご指導、ご支援、また地域の皆様のお陰と心から感謝申し上げます。

柔道整復師の道を志して40年、開業して35年目を迎えました。これまで、地域住民の皆さんの健康増進に、柔道整復業務にと邁進して参りましたが、その間、学術部員として12年間務めさせて頂きました。学術部に在籍中は、日本柔道整復接骨医学会、北信越ブロック学術大会等に参加させて頂き、石川県で開催された北信越ブロック学術大会で座長を務めさせて頂いたことが一番の思い出です。

また、大場整形外科医院に勤務していた時は、いろいろな骨折の症例や手術等に接することが出来勉強になりました。これは、大変貴重な体験だったと思います。

これからもさらなる技術向上を目指すとともに、医療従事者として地域住民の皆様の健康増進に貢献できるよう励んで参りたいと思っております。

今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

皆さんの笑顔に励まされて

中越 昌人

平成30年5月20日（日）第43回定時総会において医療功労者県知事表彰を谷本正憲県知事より賜り、身に余る光栄と心より御礼申し上げます。

この受賞もひとえに、嶋谷会長はじめ執行部役員、支部役員の先生方のご指導ご鞭撻の賜物と感謝申し上げます。

思い返せば、本会入会と同時に開業して30年経ちましたが、その間のいろいろなことが思い出されます。開業して初めて肘内障を整復した時、あんなに泣いていた子どもが急に泣き止んでキョトンとした顔で私の顔を見て、「もう、痛くないよ～」と笑顔で帰って行ったことが思い出されます。その時のような笑顔が見たくてこの30年間、柔道整復師業務を続けてこられたのだと思います。

これからも地域の皆さんと家族の笑顔を思い業務に励むとともに、本会の発展に寄与できるよう、また地域の皆様の健康に少しでも貢献できるよう努力したいと思っております。

今後とも、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

特集 柔道 JUDO

～柔道整復術の源に「武道のこころ」～

柔道の精神を広め、次代に伝えていこう！

柔道整復術の背景には柔術の伝統と精神が流れています。柔道整復師会では会員が柔道の素養を積み「精力善用」「自他共栄」の精神を施術に活かすとともに、柔道競技の普及にも努めています。

第31回（公社）石川県柔道整復師会会旗争奪少年柔道大会

中能登柔道教室 ４年ぶり２度目の栄冠に輝く

４年ぶりの優勝を決めた中能登柔道教室の皆さん。

平成30年5月13日（日）、第31回（公社）石川県柔道整復師会会旗争奪少年柔道大会が松任総合運動公園 啓武館で開催されました。県下全域から22チーム407名の小学生選手が参加し、会場は大勢の観客の声援と熱気に包まれました

本会の二ツ谷剛彦副会長の開会宣言の後、会場の熱気を感じながら嶋谷清会長があいさつを行いました。続いて山田憲昭白山市長が「自分のため、チームのため、そして監督・コーチや応援してくれている家族のため練習の成果を精一杯発揮してください」と、また馳浩衆議院議員からは「気合を入れて頑張ってください！」と力強い激励の言葉を頂きました。選手を代表し

救護所には、山本久人会員（左）と木藤正幸会員がスタンバイ。

夢や希望を叶えるためには本気で努力しなければなりません、今日の試合に一生懸命本気で臨めば夢をかなえる第一歩となると信じています、頑張ってください！

嶋谷会長が選手の皆さんを激励。

選手宣誓は輪島柔道教室の岩崎世昌主将、日頃の成果を発揮することを誓った。

観客席も熱狂！
ハイタッチの嵐。

日頃の鍛錬の成果を、
この一日にぶつけよう！

て輪島柔道教室主将 岩崎世昌選手が選手宣誓を行い、試合が開始されました。

詰めかけた観衆の大きな声援が会場に響く中、団体戦決勝は昨年と同じカードになりました。２連覇10度目の優勝を目指す鶴来坂田道場と昨年の雪辱を果たし４年ぶり２度目の優勝を手に入れたい中能登柔道教室の対戦です。どちらも一歩も譲らない緊迫した試合が続く激闘の末、中能登柔道教室が優勝の栄冠を手にしました。

団体戦の後は個人戦へと移り、各学年の頂点を目指して熱戦が繰り広げられました。

優勝した中能登柔道教室は、10月７日に東京講道館で行われる日本柔道整復師会全国少年柔道大会に出場します。日頃の成果を存分に発揮し頑張ってください。

なお、今大会の開催にあたり白山市をはじめ石川県柔道連盟ならびに白山市柔道協会、各柔道教室の指導者・選手のご家族の皆様、そして鶴来中学、笠間中学、北辰中学の柔道部の皆さんのご協力とご支援に深く感謝申し上げます。

いよいよ団体決勝！
会場が一瞬静寂に包まれる。

中能登柔道教室、鶴来坂田道場、どちらも一歩も譲らない緊迫した戦いに。

全国大会でも一戦一戦頑張ります！

中能登柔道教室の皆さん おめでとうございます!!

優勝チームにインタビュー！

監督 **北野 真一さん**

他のチームの選手達に比べてやや小柄ながらも、一生懸命頑張って来ました。３月に、この大会の前哨戦として出場した別の大会で敗退したことで奮起し、日々の鍛練、合宿などにさらに頑張って今回優勝という結果になりました。全国大会では上には上がいるので、一戦一戦を確実に勝っていくのと同時に楽しめたらいいですね。

キャプテン **大島 寛次郎君**

３月に出場した大会で勝てなかったので今日の優勝は大変うれしいです。各自がきちんと役割を果たして全国大会を勝ち進みたい。

【総合成績表】

団体戦	
優勝	中能登柔道教室
2位	鶴来坂田道場
3位	窪田柔道倶楽部
3位	邑知少年柔道教室

最優秀選手	水道　啓人	中能登

優秀選手				
	大島寛次郎	中能登	北村　仁太	コアコン
	喜多　雄大	坂田	岩崎　世昌	輪島
	深谷　悠聖	窪田	野澤　貴哉	犀川
	西崎　　昊	松任	山本　煌大	邑知

個人戦 男子1年生		所属チーム
優勝	林　　銀寿	鶴来
2位	黒宮　義正	小松
3位	平上　愛慈	輪島
3位	清水　　颯	邑知

個人戦 男子2年生		所属チーム
優勝	吉田　寛智	鶴来
2位	谷　侑希耶	輪島
3位	吉田　有仁	田中
3位	米田　銀浬	鶴来

個人戦 男子3年生		所属チーム
優勝	酒井　政佳	邑知
2位	石橋　慶己	犀川
3位	原　　侑也	坂田
3位	釜谷爽太郎	輪島

個人戦 男子4年生		所属チーム
優勝	水道　啓人	中能登
2位	大屋　伶斗	坂田
3位	池田空羽太	松任
3位	神野　怜央	中能登

個人戦 男子5年生		所属チーム
優勝	林　諒太朗	中能登
2位	生田　恵樹	内灘
3位	國本　宙良	坂田
3位	吉澤　大暉	犀川

個人戦 男子6年生		所属チーム
優勝	野澤　貴哉	犀川
2位	丸田　大道	犀川
3位	辻　　陽風	加賀
3位	倉又　　櫂	坂田

個人戦 女子1年生		所属チーム
優勝	室谷　朋花	坂田
2位	作田　　涼	竹野
3位	土田　葉月	犀川
3位	室谷　遥花	坂田

個人戦 女子2年生		所属チーム
優勝	竹田　朱那	七尾
2位	北村　啓衣	鶴来
3位	桐木　彩花	北陸綜警
3位	村　　姫花	窪田

個人戦 女子3年生		所属チーム
優勝	平　　梨乃	松任
2位	中畠　美月	邑知
3位	吉野　真桜	邑知
3位	中野里衣菜	坂田

個人戦 女子4年生		所属チーム
優勝	坂　　明音	犀川
2位	三崎せれな	坂田
3位	勘田　涼羽	坂田
3位	川端優希菜	窪田

個人戦 女子5年生		所属チーム
優勝	廣江　清葉	窪田
2位	堀　紗羅葉	坂田
3位	松本　日和	中能登
3位	水道　愛奈	中能登

個人戦 女子6年生		所属チーム
優勝	大河内結衣	窪田
2位	渡辺　杏樹	内灘
3位	西　　結穂	野々市中央
3位	河崎　　蒼	窪田

公益社団法人石川県柔道整復会
会旗争奪少年柔道大会
【大会概要】

- **開催日時間**
  平成30年5月13日(日)
  午前9時～
- **会　場**
  松任総合運動公園 啓武館
- **出場チーム**　22チーム
- **出場選手**　407名

団体戦、個人戦で好成績をおさめた皆さん。おめでとうございます！

特集 柔道 JUDO

四支部対抗柔道大会 兼 北信越ブロック柔道大会選手選考会

金沢南支部 不動の勝利

平成30年4月22日（日）、白山市松任総合運動公園体育館「啓武館」で四支部柔道大会が行われました。この大会は12連覇がかかる北信越ブロック柔道大会の選手選考会も兼ねており、支部の名誉と代表選手の座をかけて熱戦が繰り広げられました。

優勝の金沢南支部。おめでとうございます！

嶋谷清会長の挨拶のあと、赤池央成会員（能登支部）の選手宣誓で、金沢南支部、金沢北支部、加賀支部と能登支部による合同チーム（以下、加賀・能登支部）の３チームによる熱戦が幕を開けました。

１回戦の加賀・能登支部vs金沢北支部は４－１で金沢北支部が勝利。２回戦の金沢南支部vs加賀・能登支部では４－１で金沢南支部が勝利をおさめました。決勝戦は金沢北支部vs金沢南支部。北信越ブロック大会を経験した選手が集まる支部同士による白熱した試合となりました。一時は金沢北支部の優勝奪回かと思われましたが、３－２で金沢南支部が勝利！連覇記録をまた一つ伸ばしました。

試合終了後、試合内容と結果を参考に６月16日（土）に福井県で開催される北信越ブロック柔道大会の代表選手が決定。西川典孝監督率いる、窪田和樹会員、田中寿人会員、小倉弘行会員、丸田克幸会員、北浦健司会員の５人のチームで12連覇を目指します。選手の皆さん、優勝目指して頑張ってください！

能登支部赤池会員の選手宣誓で熱戦の火ぶたが切られた。

【参加選手の皆さん】

	金沢南支部	金沢北支部	加賀･能登支部
先鋒 20代	窪田 和樹	福岡　亮	赤池 央成
次鋒 30代	寺口 智也	山田 祐輔	百井 和浩
中堅 30代	田中 寿人	松永 日和	角浦 大介
副将 40代	丸田 克幸	小倉 弘行	赤池 敬順
大将 50代	北浦 健司	長永 孝仁	

金沢北支部

加賀・能登支部

優　勝
金沢南支部
準優勝
金沢北支部
３　位
加賀･能登支部

特集 柔道 JUDO

第40回北信越ブロック柔道大会 福井大会

石川県大健闘！意義ある準優勝

平成30年6月16（土）福井市の金井学園体育館柔道場において、（公社）日本柔道整復師会 第40回北信越ブロック柔道大会が開催されました。12連覇を目指して大会に臨んだ石川県チームは決勝戦で長野県チームと対戦、健闘しましたが準優勝となりました。

北信越5県から選りすぐりの精鋭が集まった。

石川県から本会会員や選手家族が応援にかけつけ、大声援の中で大会が始まりました。石川県チームは対富山県チーム戦を４対０、対福井県チーム戦を３対０と勝ち進み、決勝は長野県チームとの対戦となりました。ここ数年、決勝戦で顔を合わせ緊迫した試合を繰り広げてきた両チーム、今大会でも１対１と引き分けとなり勝敗は代表決定戦に持ち込まれました。両選手一歩も譲らない展開となりましたが、途中負傷により不戦敗となり石川県チームは準優勝となりました。

各県代表の強豪が集い熱戦を繰り広げるこの大会で、石川県は昨年まで１１連覇を成し遂げてきました。その重圧たるや如何ばかりかと思います。西川典孝監督をはじめ石川県代表選手の健闘をたたえるとともに、全国柔道大会に北信越西部代表として出場する選手のご健闘をお祈りします。

第42回日整全国柔道大会は10月７日に開催されます。会員皆さんの応援をよろしくお願いします。

北信越西部代表の皆さん

先鋒	窪田 和樹	四段（石川県）
次鋒	山崎 昌司	五段（富山県）
中堅	田中 寿人	五段（石川県）
副将	小倉 弘行	五段（石川県）
大将	北浦 健司	七段（石川県）

石川県チームと応援団の皆さん。

石川県代表選手の皆さん

先鋒
窪田 和樹
（四段）

中堅
小倉 弘行
（五段）

次鋒
田中 寿人
（五段）

副将
丸田 克幸
（六段）

大将
北浦 健司
（七段）

ご声援ありがとうございました！

会員の皆様、また当日会場で応援を頂いた皆さんの声援にも及ばず、準優勝という結果になりました。

12 連覇が懸かった今大会は、以前にもまして周りからの重圧をひしひしと感じておりました。選手たちは５月の連休明けから週２回、日常の業務を終えてから道場に集まり、優勝を目指して一つになり稽古に励んできましたが、力及ばず決勝で敗退いたしました。

戦況を見つめる西川監督。

今大会を振り返りますと、選手の高齢化もあって故障や体調不良が見られ万全とは程遠いコンディションでした。そして不運にも、決勝戦の代表戦試合中アクシデントに見舞われて負傷、試合続行不可能となり 12 連覇の夢は消え去りました。しかし選手は予選から大変よくやってくれました。来年はまた一から出直して、優勝目指して頑張りたいと思います。

10 月 7 日(日)に講道館で開催される日整全国柔道大会には、北信越西部代表として本県より４選手と私 西川が監督として出場する予定です。会員各位におかれましては、今一度ご声援を頂ければと思います。

重ねてではございますが、誌面をお借りして御礼申し上げます。

石川県代表監督　**西川 典孝**（五段）

【試合結果】

第一試合　富山県０－**４福井県**

第二試合　新潟県１－**２長野県**

第三試合　**石川県４－０**富山県

北浦（くずれ上四方固め）／丸田（指導2）／小倉（すみ返し）／窪田（袖つり込腰）

第四試合　**石川県３－０**福井県

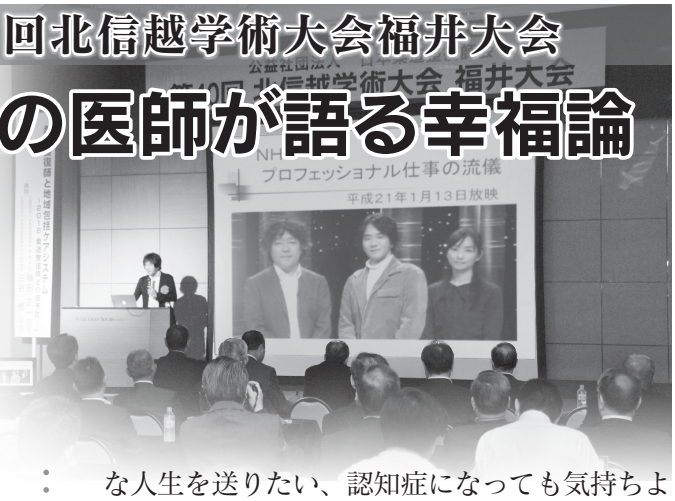
小倉（内股）／田中（内股）／窪田（浮腰）

決 勝 戦　石川県１－**１長野県**

北浦健司（小外刈り）
代表戦にて長野県の棄権勝ち

(公社)日本柔道整復師会 第40回北信越学術大会福井大会

公開講座は診療所の医師が語る幸福論



平成30年6月17日（日）、第40回北信越学術大会福井大会が福井市「グランユアーズフクイ」にて開催され、県民公開講座・協賛研究発表・会員研究発表・実技発表・ランチョンセミナーなどが行われました。

生き方と逝き方を見つめて来られた中村医師が語る幸福論とは。

県民公開講座は、福井県の典型的な過疎地区にある「おおい町国民健康保険名田庄診療所」の所長として地域医療に奮闘する中村伸一先生が講師でした。中村先生は福井県出身、地域の絆を大切にする診療活動はＮＨＫ「プロフェッショナル～仕事の流儀～」ほか多くのテレビ番組で紹介され、著書がドラマ化されるなど活躍されています。講演のテーマは「あなたを必ず幸せにする人生の幸福論」、地域医療と在宅看取りでの経験をもとに、動画を交えながらのユーモアあふれる内容でした。

平均寿命と健康寿命に大きな差がある現状を考えたとき、「ピンピンコロリ」は幻想にしか過ぎません。誰もが人の介護をしたり、介護される身になることを覚悟すべきです。例えば、認知症の妻や夫を配偶者が献身的に介護する「仲の良い老夫婦症候群」とよばれるケースでは、他人に任せることを良しとせず介護サービスも利用しないため身動きが取れなくなり、最終的に無理心中や介護殺人などの悲劇的な結果になってしまう場合も少なくありません。

幸せな人生を送り認知症になっても周りから愛情を受けて介護されている人は、若い頃から周りの人に愛情を注ぎ続けてきた人です。幸せな人生を送りたい、認知症になっても気持ちよく介護をしてもらいたいと思うのなら、まず今日から身近な人々に愛情を注ぐことが一番大切ですと締めくくられました。参加会員や聴衆には、家族や自分自身の介護問題が迫っている年代の方も多く、深い感銘が残る講演でした。

協賛研究発表

「撓骨遠位端骨折関節内骨折の保存療法選択」

北信越柔整専門学校 助教　**吉浦 耕平先生**

同校付属クリニックにおいての橈骨遠位骨端骨折の関節内骨折6症例を提示し、保存療法の選択についての考察を発表されました。

会員研究発表

「ウォームアップにおけるダイナミックストレッチングの効果持続時間について」

高橋 真哉会員

ダイナミックストレッチ後パフォーマンス発揮までの効果持続時間が環境や季節によって左右されるのではないかと考察し、実験・検証を行った結果を発表しました。

高橋真哉会員の発表では、本会学術部長の中村茂之会員が座長を務めた。

※詳細については学会誌抄録をご参照ください。

Support Sekkotsu Ishikawa SSI サポート接骨 石川

サポート接骨石川（SSI）活動 ❶

加賀温泉郷マラソン2018

スタート時は生憎の雨！

平成30年4月15日（日）、加賀市において「加賀温泉郷マラソン2018」が開催されました。本会では出場選手へのケア・サポート活動を実施し、34名の会員で240名の選手の方々へのコンディショニング等を行いました。

「顔なし」も軽快な走り。

抽選会でも増田さんのトークは絶好調！

これまで加賀市陸上競技場スポーツセンター内で行ってきたゴール後のケアの他に、今年から30ｋｍ地点とゴール直後の救護が加わりました。そこでは加賀市医療センターの医師・看護師の方々とともに救護を担当し、医師の一人からは「次年度も一緒に担当して欲しい」とのありがたい言葉も頂きました。

近年、増加傾向にあるマラソンの競技人口は東京オリンピックまでにさらに増えると言われ、私たちの行っているストレッチや微細な損傷を起こしたと思われる筋肉へのケア、低体温症や筋痙攣などへの対応はますます需要が高くなると思われます。今後の課題として、より多くの出場選手の皆さんがケアブースに来場された場合も対応できるよう体制を整え、質の高いケアを行っていきたいと思っています。

本会は、石川県三大マラソン（金沢マラソン、能登和倉万葉の里マラソン、加賀温泉郷マラソン）の他にも年間を通して数多くのケア活動を行っています。毎年ケアブースを訪れる選手も多く、私たちの活動が認知され、皆さまのお役に立てていることはなによりの喜びです。大会当日に痛みや何らかの不安を感じたら、ぜひケアブースへお立ち寄りください。

会話をし、状態を観察しながらストレッチ。

入念にテーピングを施す。

ゲストランナーの増田明美さんを囲んで。

Support Sekkotsu Ishikawa
SSI
サポート接骨
石川

サポート接骨石川（SSI）活動❷

第32回猿鬼 歩こう走ろう健康大会

地元の中学生も
笑顔で快走！

大会は毎年、能登
キリシマツツジの開
花時期に行われる。

平成30年5月6日（日）能登町柳田体育館において、第32回猿鬼歩こう走ろう健康大会が開催されました。

大会名が「猿鬼」と名付けられた由来は、この地方に伝わる猿鬼伝説です。昔むかし「猿鬼」と呼ばれる化け物がこの地に住んでいて、それを退治しようと能登一宮の「気多大明神」と輪島市三井の大幡神社の女神「神杉姫」が軍を興し戦うという物語です。柳田周辺にはこの戦にちなんだ地名が多く残っており、この大会はその名所を巡るコースになっています。また美しく咲き誇る「のとキリシマツツジ」を鑑賞して頂くため、開催時期を５月上旬としています。

本会は日本赤十字奉仕団として出場選手のケアを行いました。この大会ならではの幅広い年齢層の方々に競技レベルに応じたテーピングやストレッチ、アイシングを行い、最適と思われるコンディショニングについて指導させて頂くなど、151名のケアを行いました。

151名もの選手が
ケアブースを訪れた。

アイシングで疲れた
筋肉をクールダウン。

ケアを受けた選手の中には、ハーフや10kmコースを走り「昨年よりタイムが良くなった」とVサインをする方がいれば、「今年も16kmを歩ききることが出来ました」と笑顔を見せる高齢者もいらっしゃいました。各人が、自分の体力に合わせてコースを選択しチャレンジをする姿を見ると、「健康大会」の名に相応しい大会であることが実感されます。

また柳田中学校の生徒さんには、競技に出てゴールした後、ボランティアとしてケアブースのお手伝いをして頂きました。地域に密着し、地域の方から愛されているこの大会を今年も無事終了できました。

Support Sekkotsu Ishikawa SSI サポート接骨石川

サポート接骨石川（SSI）活動❸

第67回 金沢百万石まつり

各奉仕団が金沢駅に集合して、行列スタート前のミーティング。

6月1日からの3日間、金沢の初夏を彩るイベント「第67回金沢百万石まつり」が開催され、祭りの安全・安心のために日本赤十字社石川支部が毎年実施している救護活動に本会も参加しました。

百万石まつりメイン行事の百万石行列が執り行われた6月2日（土）は好天に恵まれ、昨年を上回る42万人の観客が集まりました。本会では今年も、日本赤十字社石川支部の依頼に応じて金沢北支部会員を中心に参加、各奉仕団総勢124名とともに救護活動を行いました。

行列スタート地点の金沢駅は、午前中から大勢の人で溢れていました。駅構内の荷物一時預かりの窓口にも旅行者の長蛇の列ができ、耳慣れない外国の言葉が飛び交っていました。

高橋克典さん

午後2時に行列が始まり、高橋克典さん扮する前田利家公が出発すると、人の波も武蔵ヶ辻、香林坊へと流れ、何処もこれまでにない人だかりが！行列終了後も人の波はひくことなく、午後6時から始まる踊り流しへと続きました。

羽田美智子さん

暑い日差しの中、巡回班もスタート。

救護所の設営・準備もOK!

活動当日は、午前中より日差しが強くグングン気温が上昇しました。懸念されていたとおり熱中症になる方も多く、転倒時のケガとあわせて11件（うち救急車での搬送9件）を救護し、迷子も6件と昨年と比べて多く発生しました。

人混みをかき分けての巡回活動や救護活動は、踊り流しが終了する午後8時まで続きました。参加された皆さん、本当にお疲れ様でした。

一緒に活動した各奉仕団の仲間と。

本会からは北支部を中心に参加メンバーが集まった。

教えて先生！

自分で出来る 簡単！ストレッチ ～ランニング中のケイレン編～

猿鬼歩こう走ろう健康大会で、ゴール寸前に突然ふくらはぎの筋肉が引きつってしまいびっくりしました。そんな時はどうしたらいいのでしょう？

レース中にケイレンを起こしたらパニックになるよね。でも慌てないで！ すぐにしゃがみ込んだり横になったりせず、軽く足踏みなどをしてゆっくり足を動かすといいよ。体のバランスがとれるよう、壁などに手をついて行うと安心です。ゆっくり筋肉を伸ばすストレッチ法やケイレンの予防法も紹介するので参考にしてね。

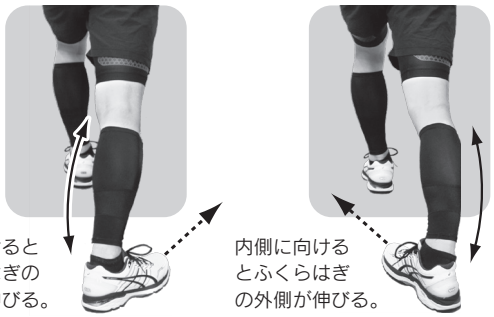
ゆっくり筋肉を伸ばすストレッチ法

1 基本姿勢をとろう

片脚を前に出してヒザを曲げ、後方の脚は伸ばした姿勢をとります。前に出した脚に体重をかけて、後方の脚の筋肉が伸びるのを感じるまでヒザを曲げていきます。次に、後方の脚のヒザを少し曲げて同様に繰り返します。

2 筋肉の伸びを感じよう

後ろの脚のつま先の向きで伸びる筋肉が違います。



30秒間姿勢を保ち5回で1セット、反対側も繰り返します。

ケイレン予防 ひと口メモ

❶こまめに水分補給

運動中は汗をかいて体の水分やミネラルが不足しがちです。水分が不足すると血行が悪くなり、足がつりやすい状況に。運動の途中で水分補給を行うことは大切で、一度に大量に飲むよりも、こまめに少量ずつ飲むほうが効率大。

❷ 運動後もストレッチを十分に

運動後の筋肉は一時的に固くなっています。ストレッチで筋肉をほぐし、柔らかくすることで血流が良くなり、疲労による足のケイレンを予防します。

※痛みや筋肉の張りが残るようなら(公社)石川県柔道整復師会あなたの町の接骨院へご相談ください。

※ケイレンが起きた時の対処の仕方は動画でもご覧頂けます。

あなたの街の接骨院の検索と動画閲覧はこちらから ⇒

http://jyuusei-ishikawa.jp/

支部だより

金沢北支部

金沢北支部委員会を開催
百万石まつりの救護活動段取りを確認

５月20日(日)朝から続いた各総会が終了した午後４時より、金沢北支部平成30年度の委員会が柔整会館で行われました。理事、委員10名が出席して、間近に迫った金沢百万石まつり救護活動の参加人数、人員配分の確認などを行いました。

また本年度事業の家族親睦会、金沢マラソンでのケア・サポート活動、そして支部創立30周年記念事業について検討を行いました。

金沢南支部

金沢南支部委員会を開催
支部創立30周年 盛り上がっていこう!

５月30日(水)に、平成30年度第１回金沢南支部委員会を開催しました。

７月に実施する会員・家族親睦会をはじめ今年度の行事について、昨年の反省を生かしながらスムーズに行えるよう話し合いました。

本年、金沢南支部は創立30周年を迎えます。西川典孝支部長を中心に支部委員会が一丸となって金沢南支部を盛り上げていきます。

公益社団法人石川県柔道整復師会では、各種大会で選手のみなさんへのサポートを行っています

大会会場にケアブースを設置し出場される選手へのストレッチ、テーピング、アイシング等を施しています。ぜひケアブースへお立ち寄りください。

今後の活動予定（平成30年）

◉9月30日（日）
KOMATSU全日本鉄人レース

◉10月14日（日）
野々市じょんからの里マラソン

◉10月28日（日）
金沢マラソン

会員のみなさんには、ボランティアスタッフとしてご協力をお願いいたします。参加して頂ける方は、各支部担当理事までお知らせください。
よろしくお願いいたします。

第24回 石川県柔道整復師協同組合 通常総会を開催

担当理事が議案について説明。

坂井秀一組合員が議長に選出された。

第24回 通常総会 午前10時30分開会	総組合員数／ 338名 出席者数／ 142名 委任者数／ 123名 欠席者数／ 73名

石川県中小企業団体中央会
中村明専務理事

平成30年5月20日(日)石川県地場産業振興センターにおいて、石川県柔道整復師協同組合通常総会が開催されました。

来賓としてごあいさつを頂いた石川県中小企業団体中央会 中村明専務理事からは、「積極的に購買促進に取り組まれるなど、貴組合の運営姿勢は500近くある協同組合の模範である」という言葉を頂きました。

その後、議長に坂井秀一組合員(金沢南支部)を選出し、次の議案が審議されました。

【議　事】

第1号議案　平成29年度事業報告

岡本透総務委員長より報告

第2号議案　平成29年度収支決算報告及び損失処理並びに監査報告

木藤正幸財務委員長より報告

佐川信之、嶽与志蔵監事より決算書類は正確であるとの報告がありました。

第3号議案　平成30年度事業計画(案)

岡本透総務委員長より報告

第4号議案　平成30年度収支予算(案)

岡本透総務委員長より報告

第5号議案　その他

平成29年度で黒字化、皆様のご協力に感謝します

石川県柔道整復師協同組合 理事長 **橋本 大衛**

平成29年度は事業運営が計画通り進み、赤字が続いていた財政も29年度で黒字に還元できたことは、組合員一同のご協力の賜物だと感謝しております。

これからは総会時の出欠確認にコンピュータを導入し受付業務のスムーズ化を目指したいと思います。また、超音波画像計測機器の体験セミナーを開催するなど組合員に資する事業を積極的に行っていきたいと考えております。相互精神のもと組合員の皆様にはこれからもご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

(要旨抜粋)

機器の展示を行った指定業者の皆さん。

Topics -トピックス-

トピックス❶

柔道整復師臨床実習指導者講習会を開催

最近の学生の特徴など、講義の内容は多岐にわたった。

平成30年4月29日・30日、北信越柔整専門学校にて「公益社団法人全国柔道整復学校協会柔道整復師臨床実習指導者講習会」が開催され、本会の会員20名を含む43名が受講しました。

今年度から教育改革として養成校のカリキュラム等の見直しが行われ、臨床実習の実施場所が柔道整復師の施術所等に拡大（＝臨地実習）されました。より多くの実習時間や研修先が必要となりますが、臨地実習の受入れをできる施術所は、専科教員資格者または臨床実習指導者講習会修了者がいる施術所に限られます。今回は、その研修先として学生を受け入れる指導者になるための講習会が開かれたものです。

講義の内容は、最近の学生の特徴や臨床実習の準備、環境整備など多岐にわたり、その内容についてグループワーク形式で議論の後、各グループで意見を取りまとめました。

受講者には、全国柔道整復学校協会碓井貞成会長より修了書が授与され、学校から要請があれば臨床実習先として学生を受け入れます。

講義の内容を受けてグループディスカッション。

トピックス❷

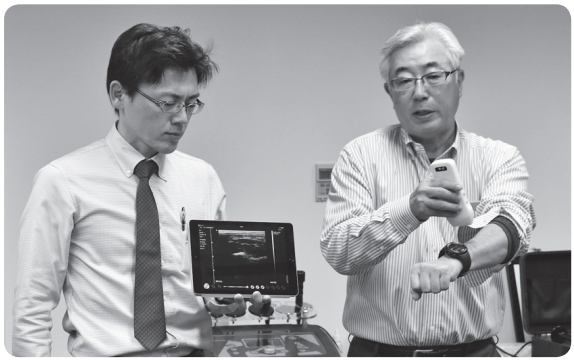
超音波画像計測機器研修会＆体験会

自前のタブレットやスマホがモニターになる！

平成30年４月５日（木）柔整会館において、最新物療機器「超音波画像計測機器ＦＡＭＵＢＯ」の研修会・体験会が開催されました。

今回紹介された機種がこれまでの超音波観察装置と異なるのは、スマートフォンのように軽量・小型であり、本体にモニター画面がないため簡単に持ち運びができることです。スマートフォンやタブレットをモニターとして使用し、なにより魅力的なのは安価であること。しかも大型・高額機種に迫る画質です。

ＦＡＭＵＢＯのメーカー（株）誠鋼社の担当者から機器の操作方法や特徴について説明を受けた後、実際に操作し、使いやすさや画像の鮮明さを実感しました。



使い勝手の良さを体感。

編集後記

❖本年、柔道整復師に係わる制度改革が新たにスタートしています。本誌巻頭言で嶋谷会長が書いておりますが、教育制度が改革され単位数が増加し臨床的な研修により時間を費やすことにより、より質の高い柔道整復師を育成しようというのが目的です。その増加した臨床的研修を受け入れる研修先が、私たち開業柔道整復師である接骨院です。本誌をお読みの患者さまが通院しておられる接骨院にも、順次研修を目的とした「学生である柔道整復師の卵たち」をお見かけになることがあるかも知れませんその際には、温かい心で学生たちを見守って頂ければ幸いです。よろしくお願い致します。

❖今回の教えて先生！は自分で出来る簡単ストレッチ「ランニング中のケイレン編」です。読者の皆さんにも痙攣（ケイレン）を経験された方は多いと思いますが、私たちもスポーツのケアの現場でケイレンを起こした選手に遭遇する時があります。対応の方法を知ることで早く楽になりますので、本誌の記事を参考にして頂いたり、記事の右下にあるQRコードを読み取るか「石川県柔道整復師会」で検索して、ホームページの「教えて先生！」から動画をご覧頂くことも出来ます。

❖本年3名の方が、総会において石川県知事表彰を受賞されました。一朝一夕には成しえない功績に心からお喜びを申し上げ、今後ますますのご活躍を祈念いたします。（錦川）

❖6月18日に関西地方で、大きな地震がありました。阪神淡路大震災ほどではありませんでしたが、大きな被害が出ました。そして、次は九州地方、四国、中国地方で大雨です。また、甚大な被害が出ています。今年は、突然の大雪、気温の上昇、火山噴火など、いろいろなことが立て続けに起こっています。ここ数年、異常気象が続いています。どうなってるのでしょうか。

皆さんは、もしもの時のために避難準備を何かしているでしょうか。避難場所がどこか知っていますか。避難所までの道順、途中にある危険な場所を確認していますか。正直、私は実際に災害を経験していないので、簡単にひとごとのように考えていました。でも石川県にも活断層はあります。雨も降ります。地震や大雨で大きな被害を受ける可能性がないわけではありません。海に面しているので津波の心配もあります。

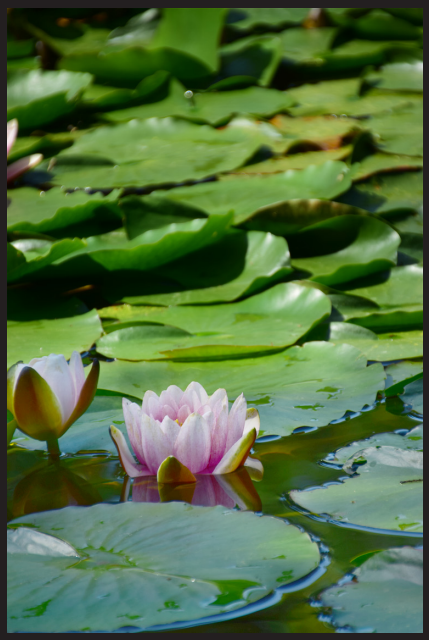
もし災害にあったら、避難所にボランティアに行くことになったら、我々柔道整復師は避難所で何ができ、何をしたらいいのでしょうか。いろいろと考えさせられます。日頃から、いろいろな事を想定しながら準備していないといけないのかもしれません。

何もないことが良いです。何もないことを願っています。

（川上）

ビバ・シティVOL.20 石整広報106 （平成30年8月20日発行）

■発行所／**公益社団法人石川県柔道整復師会**
石川県金沢市広岡２丁目3-26
TEL076-233-2122㈹ FAX076-233-2196
E-mail ishiju@spacelan.ne.jp
■発行者／**嶋谷 清**
■編集者／**錦川 孝彦・川上 勝・中野 秀人・山本 久人・小松 英夫・太田 信幸・木藤 正幸・唐木 均・五十嵐 久智**



撮影　加賀支部　佐藤 裕之会員

［放生池に咲く睡蓮］

兼六園に隣接する金澤神社の前にある放生池、水面に浮かぶ睡蓮が涼しげな風情です。
金澤神社は加賀藩11代藩主・前田治脩（まえだはるなが）が藩校「明倫堂」を建立した際、鎮守社として金城霊澤のほとりに菅原道真公の御舎利を創建したことにはじまります。
学問の神、金運災難除けの神、商売繁盛の神、交通安全の神を祀り、金沢のパワースポットとしてもたびたび紹介されています。
放生池には季節ごとにアジサイやホタルブクロ、ナデシコ、コウホネ、カンゾウなどが花を咲かせ、訪れる参拝者の目を楽しませています。

公益社団法人 石川県柔道整復師会

石川県金沢市広岡2丁目3-26
TEL076-233-2122㈹ FAX076-233-2196
E-mail　ishiju@spacelan.ne.jp